

【事務事業調書】

事務事業名	地籍調査事業(太田Ⅱ地区)			予算科目	会計-款-項-目-事業 001-08-01-02-003-01-03-0
				コード	
担当部課	建設産業部都市整備課	担当 リーダー	施設管理担当 岡本英男	事業の分類	新規事業

■事務事業の概要

何をどのような方法で実施します(実施しました)か?		→	どのような成果が現れます(現れました)か?
計画	H23 事後評価	→	地元説明会の実施により、関係地権者の理解や強力が得られ、事業が円滑に推進できる。 本事業を民間業者に委託することにより、専門的知識を得ている技術者が効率的・計画的に事業を実施することかできる。 (地籍調査事業の成果) ・土地の所在・地番・地目・境界点・面積・所有者が明確になる。 ・土地の課税(固定資産税)の適正化が図られる。 ・土地境界が明確化するため、財産管理の安心感や公共物管理の適正化が図られる。 ・土地境界の復元が容易であり、公共事業の導入・災害復旧の迅速化が図られる。
	H25 事前評価		
実績			

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
当該地区の地籍調査面積	9ha		高根沢町地籍調査全体計画 (昭和60年度～平成50年度) 1,800ha 国土調査十ヶ年(第6次)計画 (平成22年度～平成31年度) 125ha 高根沢町地域経営計画後期計画目標値 (平成23年度～平成27年度) 60ha 《調査進捗状況》 平成23年度末 平成24年度末 平成25年度末 (着手済面積) 1,200ha 1,213ha 1,222ha (67.9%)

■事業費(計画)

【単位:千円】

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 委託料	2,051	地籍調査測量等業務委託(基準点測量・公図等調査)865千円 土地改良接点境界仮杭等設置業務 1,186千円
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	2,051	

■事業費(実績)

【単位:千円】

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	0	

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【千円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	2,051		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金	432		865千円×0.50=432千円
	県支出金	216		865千円×0.25=216千円
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	648		
	差引(一般財源)	1,403		